

北摂地区クラブ親善射会競技等説明

1 競技説明

(1)参加選手は下記区分のいずれかで立射4つ矢2回、計8射を3人立×2射場で行射。

- a. 個人戦に2回出場
- b. 団体戦に2回出場
- c. 個人戦1回と団体戦1回に出場

(2)個人戦は8射での総的中数にて順位を決定。(入賞者 男女別1位～5位)

団体戦に出場した選手は、団体戦での的中数が個人戦の的中数をも兼ねる。

優勝のみ射詰競射、2位以下は早中りによって順位を決定。

(3)団体戦は、1チーム6人(内、女子2名以上含む)、計24射でのリーグ戦形式。

(入賞 優勝チームのみ)

※2位～5位で同じ勝ち数の順位は、総的中数の多い順とし、同中は同順位とする。

(4)競技進行順序

<午前1> 個人戦1回目(15立の見込み)

<午前2> 団体戦①～⑤(5戦)

<午後1> 個人戦2回目(15立の見込み)

<午後2> 団体戦⑥～⑩(5戦)

以上の順で、各自午前中4射、午後4射、計8射を行射する。

<午後3> 団体優勝決定戦

<午後4> 個人順位決定戦 女子から行うが、男子も同時に行う場合がある。

2 進行

(1)呼 出: 第2控えまで行う。

(2)入 場: 個人戦及び団体戦の午前、午後の各1立目は、進行の合図で入場。

控えで立って待つ。

「始め」の号令で本座へ進み、揖の後、射位へ進む。

2立目以降は、前の立の「遅い」方の射場の落の3本目の弦音を目安に入場し、
控え(本座の1歩手前)にて待つ。

最後の弦音で本座に進み、全員揃って揖を行い、選手が後退し右に一步踏み出すとき
射位に進む。

(3)行射の要領: 行射は「会打起し」で行う。大前は落ちの弦音で打起しできるようにする。

(4)失、弦切れ: 当クラブで対応

(5)進行が遅い選手には、場内係が注意する場合がある。

(6)矢取り: 個人戦のみ、各射場1名矢取りをご協力お願い致します。

5 同中時の決定方法

(1)団体戦

a. 対戦チームの合計的中数が同数の場合は、午前、午後、それぞれの団体終了後、
同中決戦を行う。

同中決定戦は、1人1本、1チーム6射の競射にて勝敗を決定する。

一手(または進行係の指示した本数)持って入場、1本引き終わったら、

立の後ろに回って並ぶ。(勝負がつくまで繰り返します)2本引き終わったら退場。

選手は四つ矢を持って集合。

b. 団体優勝決定 …… 同じ勝ち数の場合は一本競射にて優勝を決定する。

・ 各クラブ代表6名で一人1本の1チーム6射で行い、1本もって入場、1本引き終わったら退場

・ 優勝決定戦競技中、代表メンバー、立ち順の変更は不可。

・ 2チームによる決定戦の場合、各射場3名ずつ入場、本座が空いたら次の選手が入場する。

・ 3チームによる決定戦の場合、3チーム目は2射場使い、全員が入場する。

・ 5チームによる決定戦の場合、5チーム目は2射場使い、全員が入場する。

(2)個人戦:同中時の入賞者は、男女別に以下にて決定する

a. 優勝者決定:「射詰競射」を行う

- ・ 女子から行うが、男女同時に行う場合がある。
- ・ 一手(又は進行の指示の矢数)持って入場する。矢がなくなるまで、または優勝が決定するまで行う(複数人による決定戦で射詰めが続く場合、不中者は的中確認後退場)
- ・ 全員が2回不中の場合は、「遠近競射」にて決定する。
- ・ 射詰3射目より24cm星的を使用する。
- ・ 7名以上の場合は1本持って行う。2回目の射詰も1本を持って入場する。
- ・ 競技時間短縮の為、射詰と遠近競射を同時に行うこともある。
- ・ 選手は四つ矢を持って集合。

b. 2位～5位順位決定:「早中り」方式

ただし早中り同中の場合は遠近競射により順位決定を行う。

6 その他

- (1)団体戦の選手交代は9:15までに「変更届(受付にあり)」を受付に提出してください。
- (2)遠的場師範室:救護室とする、収容人数が越えた場合は男女の更衣室の一部を使用する。
- (3)選手の更衣:男女更衣室。
- (4)昼食:30分程度昼食時間を設ける予定ですが、進行状況により時間が短くなる
可能性があるため、午後の立ち順が早い選手は、適宜昼食を摂っておいてください。
(弁当の斡旋は、ありません。)
- (5)飲食後の弁当等の空き箱やゴミは、各自でお持ち帰りください。
- (6)施設敷地内は、禁煙、喫煙は所定の場所にて。
- (7)ゼッケンは、各クラブ番号順に集めて、閉会式時に返却願います。
- (8)医学的観点に基づき、熱中症予防の為当日の朝食は必ず摂る様お願い致します。
- (9)万博駐車場(近的場裏と遠的場裏)は各クラブ3台まで駐車して頂けますが、
競技終了まで車両を動かすことが出来ない予定です。